

わらびて

130
号



主な内容

- 特集
平成26年度の調査
マンパワーで復興調査を乗り
切る！
—OB、新人、出向調査員—
- 平成25年度に市町村等が
行った県内発掘調査のまとめ
- 遺跡報告会、
埋蔵文化財公開講座の案内
- 人事動向

「いざ！ 埋文」 — かけつけてくれたOB調査員たち

復興調査も本格化し、(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター(略称、埋文)では、今年度の発掘調査が平成24年度の2倍になりました。この未曾有の事態に埋蔵文化財センターOBが調査員として復帰しました。

写真後列左から右へ(括弧内は埋文在職期間)、鈴木貞行さん(平成元～5年)、古舘貞身さん(平成9～12年)、光井文行さん(昭和54年～平成元年)、前列左から右へ、伊東 格さん(平成2～6年)、川村 均さん(平成元～5年)。以上は、県教育委員会から埋文に派遣されていた元教員の方々です。

このほか、埋文本属だった中川重紀さんがいます(昭和52年～平成23年)。中川さんは、「復興の役に立ちたいと思っていたところに、声をかけてもらってありがたい」と語っています。

(4頁に関連記事)

【所報名について】「わらびて」は蕨手刀(わらびてとう)に由来しています。蕨手刀は、奈良～平安時代初期に使われた鉄製の刀で柄頭が早蕨(さわらび)の芽を巻いた状態に似ていることからこうよばれます。群集墳などから出土し、東北地方、特に岩手県で多く出土しています。

平成25年度に市町村等が行った県内発掘調査のまとめ

県内各地で発掘調査が行われました

— 市町村教育委員会等の調査 —

平成25年度に市町村教育委員会が実施した発掘調査は右頁に示したとおりです。多くは住宅建築や道路建設に関連した事前調査です。これらの調査の中には、東日本大震災からの復興に関する集団移転地に係る調査も含まれている他、震災復興支援のため、県事業であっても市で発掘調査をした遺跡もあります。保存された史跡の内容確認の調査も含まれています。

縄文、弥生時代

花巻市の小瀬川Ⅰ遺跡では県営ほ場整備事業に伴う発掘調査が行われ、縄文時代の竪穴住居跡12棟などが見つかるなど、縄文時代中期の集落跡であることがわかりました。宮古市の日の出町Ⅱ遺跡では縄文時代早期初めの無文土器が出土しました。山田町では、集団移転の復興事業に伴う発掘調査が畠中遺跡、割畑沢遺跡などで行われ、畠中遺跡では山田町で初めて土偶が出土した他、ヒスイ製ペンダントが出土しました。大船渡市の中村遺跡では、集団移転の復興事業に伴う発掘調査が行われ、縄文時代中期の竪穴住居跡が23棟見つかるなど、集落が営まれていたことがわかりました。雫石町の小日谷地ⅠB遺跡では、縄文時代中期の竪穴住居跡、掘立柱建物跡が見つかりました。洋野町の平内Ⅱ遺跡では、縄文時代の陥し穴が49基、弥生時代の竪穴住居跡が見つかりました。久慈市の北野ⅩⅡ遺跡では、昨年度に引き続き発掘調査が行われ、縄文時代早期の竪穴住居跡が見つかりました。

古 代

盛岡市の台太郎遺跡では住宅建設に伴う発掘調査が行われ、奈良時代の竪穴住居跡等が見つかりました。同じく大宮北遺跡では平安時代の掘立柱建物跡3棟が見つかりました。矢巾町の国指定史跡徳丹城跡では、これまで不明であった外郭北東隅の位置が明らかとなりました。北上市の堰向Ⅱ遺跡では住宅建

設に伴う発掘調査が行われ、平安時代の竪穴住居跡が5棟見つかるなど集落跡であることがわかりました。奥州市の杉の堂遺跡では、住宅建設に伴う発掘調査が行われ、奈良時代、平安時代の竪穴住居跡が見つかるなど集落跡であることがわかりました。また、県営ほ場整備事業に伴う発掘調査が行われ、清水下遺跡では間仕切り溝が掘られた奈良時代の竪穴住居跡から琥珀製管玉が出土し、二本木遺跡では土坑から碧玉製管玉が出土するなど、奈良時代の集落跡であることがわかりました。国指定史跡胆沢城跡では、外郭南門周辺の内容確認調査が行われ、城内大路の時期的な変遷がわかりました。軽米町の深渡遺跡では内容確認調査が行われ、古代の竪穴住居跡が複数見つかり、集落跡であることがわかりました。野田村の平清水Ⅲ遺跡では、復興事業に伴う発掘調査が行われ、竪穴住居跡が60棟見つかった他、蔵手刀が土坑から出土しました。

中 近 世

宮古市の和井内清水遺跡では住宅建設に伴う発掘調査が行われ、中世の竪穴建物跡が3棟見つかりました。紫波町の高水寺城跡では内容確認調査が行われました。釜石市の国指定史跡橋野高炉跡では、三番高炉及び西側の平坦地において、内容確認調査が実施されました。平泉町の国史跡無量光院跡では、復元整備に資する内容確認調査が行われました。

市町村教育委員会が行った発掘調査

■時代の略… 縄/縄文、弥/弥生、奈/奈良、平/平安、古/古代、中/中世、近/近世
 ■教 委… 教育委員会

番号	遺跡名	所在地	調査主体	時代	種別
1	町田遺跡	盛岡市	盛岡市教委	縄・奈・平	集落跡
2	平内Ⅱ遺跡	洋野町	洋野町教委	縄	散布地
3	島中遺跡	山田町	山田町教委	縄・奈・平	散布地・生産遺跡
4	前小路遺跡	二戸市	二戸市教委	平	集落跡
5	上里遺跡群	二戸市	二戸市教委	縄・中	集落跡・城館跡
6	田代遺跡	大船渡市	大船渡市教委	縄	散布地
7	中村遺跡	大船渡市	大船渡市教委	縄	散布地
8	宮野貝塚	大船渡市	大船渡市教委	縄	貝塚
9	橋場Ⅱ遺跡	二戸市	二戸市教委	近	集落跡
10	台太郎遺跡	盛岡市	盛岡市教委	奈・平・中	集落跡
11	小渡橋遺跡	久慈市	久慈市教委	縄	散布地
12	高浜Ⅱ今ヶ洞遺跡	宮古市	宮古市教委	縄	散布地
13	赤前Ⅴ柳沢遺跡	宮古市	宮古市教委	縄・平	散布地
14	長谷堂貝塚群	大船渡市	大船渡市教委	縄・弥	貝塚
15	小瀬川Ⅰ遺跡	花巻市	花巻市教委	縄・平	集落跡
16	光琳寺館	花巻市	花巻市教委	縄・平・中	散布地・城館跡
17	桜町Ⅲ遺跡	花巻市	花巻市教委	縄	散布地
18	重茂館遺跡群	宮古市	宮古市教委	縄	集落跡
19	高水寺城(郡山城)	紫波町	紫波町教委	中	城館跡
20	和井内清水遺跡	宮古市	宮古市教委	縄	散布地
21	志羅山遺跡	平泉町	平泉町教委	平	その他の遺跡(屋敷地)
22	無量光院跡	平泉町	平泉町教委	平	社寺跡
23	樫内Ⅰ遺跡	宮古市	宮古市教委	縄	集落跡
24	志羅山遺跡	平泉町	平泉町教委	平	その他の遺跡(居館跡)
25	白鳥館	奥州市	奥州市教委	平・中	城館跡
26	白鳥館	奥州市	奥州市教委	平・中	城館跡
27	白鳥館	奥州市	奥州市教委	平・中	城館跡
28	台太郎遺跡	盛岡市	盛岡市教委	奈・平・中	集落跡
29	台太郎遺跡	盛岡市	盛岡市教委	奈・平・中	集落跡
30	堂の前貝塚	陸前高田市	陸前高田市教委	縄	集落跡・貝塚
31	堂の前貝塚	陸前高田市	陸前高田市教委	縄	集落跡・貝塚
32	越田松長根Ⅰ遺跡	宮古市	宮古市教委	縄	散布地
33	上館遺跡	花巻市	花巻市教委	中	城館跡
34	高木中館遺跡	花巻市	花巻市教委	縄	散布地
35	大宮北遺跡	盛岡市	盛岡市教委	平	集落跡
36	腰廻館遺跡	岩泉町	岩泉町教委	中・その他	城館跡
37	雲南遺跡	陸前高田市	陸前高田市教委	縄	集落跡
38	八幡遺跡	北上市	北上市教委	縄・奈・平	散布地・集落跡
39	立花南遺跡	北上市	北上市教委	縄・弥・奈・平	集落跡
40	立花南遺跡	北上市	北上市教委	縄・弥・奈・平	集落跡
41	越田松長根Ⅰ遺跡	宮古市	宮古市教委	縄	散布地
42	史跡柳之御所・平泉遺跡群	奥州市	奥州市教委	平	その他の遺跡
43	台太郎遺跡	盛岡市	盛岡市教委	奈・平・中	集落跡
44	跡呂井中陣場遺跡	奥州市	奥州市教委	奈・平・中	集落跡・城館跡
45	日の出町Ⅱ遺跡	宮古市	宮古市教委	縄	散布地

番号	遺跡名	所在地	調査主体	時代	種別
46	橋場遺跡	二戸市	二戸市教委	縄・中	散布地・城館跡
47	乙部Ⅱ遺跡	宮古市	宮古市教委	縄・奈・平	集落跡
48	千徳城遺跡群	宮古市	宮古市教委	奈・平・中・近	集落跡・城館跡
49	高浜Ⅴ地下神遺跡	宮古市	宮古市教委	縄	散布地
50	前小路遺跡	二戸市	二戸市教委	平	集落跡
51	前小路遺跡	二戸市	二戸市教委	平	集落跡
52	前小路遺跡	二戸市	二戸市教委	平	集落跡
53	下刈屋Ⅰ遺跡	宮古市	宮古市教委	縄	集落跡
54	小出館	大船渡市	大船渡市教委	中	城館跡
55	丸森一里塚	大船渡市	大船渡市教委	近	その他の遺跡(一里塚)
56	赤石沢遺跡	軽米町	軽米町教委	近	生産遺跡
57	雄鳥Ⅱ遺跡	花巻市	花巻市教委	縄・平	集落跡
58	瀬沢貝塚	陸前高田市	陸前高田市教委	縄	集落跡
59	堂の前貝塚	陸前高田市	陸前高田市教委	縄	集落跡・貝塚
60	駒焼場遺跡	二戸市	二戸市教委	平	集落跡
61	在府小路遺跡	二戸市	二戸市教委	縄・奈・平	集落跡・城館跡
62	新茶屋遺跡	盛岡市	盛岡市教委	縄	散布地
63	堂の前貝塚	陸前高田市	陸前高田市教委	縄	集落跡・貝塚
64	杉の堂遺跡	奥州市	奥州市教委	縄・弥・奈・平	集落跡
65	赤前Ⅳ八枚田遺跡	宮古市	宮古市教委	縄・奈・平	集落跡
66	比爪館	紫波町	紫波町教委	平	城館跡
67	雄鳥Ⅱ遺跡	花巻市	花巻市教委	近	城館跡
68	志羅山遺跡	平泉町	平泉町教委	平	その他の遺跡(屋敷地)
69	前小路遺跡	二戸市	二戸市教委	平	集落跡
70	小日谷地ⅠB遺跡	雫石町	雫石町教委	縄	集落跡
71	堰向Ⅱ遺跡	北上市	北上市教委	平・近	集落跡
72	前小路遺跡	二戸市	二戸市教委	平	集落跡
73	在府小路遺跡	二戸市	二戸市教委	縄・中・近	散布地・城館跡
74	立花Ⅰ遺跡	平泉町	平泉町教委	平	社寺跡
75	川原遺跡	釜石市	釜石市教委	縄・中・近	散布地・生産遺跡
76	深渡遺跡	軽米町	軽米町教委	奈・平	集落跡
77	割畑ⅠⅡ遺跡	山田町	山田町教委	縄・奈	集落跡・生産遺跡
78	北野Ⅱ遺跡	久慈市	久慈市教委	縄	その他の遺跡(陥し穴・土坑)
79	堂の前貝塚	陸前高田市	陸前高田市教委	縄	集落跡・貝塚
80	法領遺跡	花巻市	花巻市教委	縄・奈	集落跡
81	黒森町Ⅰ遺跡	宮古市	宮古市教委	近	集落跡・生産遺跡・その他の遺跡(近世の屋敷跡)
82	横瀬遺跡	釜石市	釜石市教委	縄・中・近	散布地
83	下大谷地Ⅵ遺跡	宮古市	宮古市教委	縄	散布地
84	向新田Ⅲ遺跡	宮古市	宮古市教委	縄	散布地
85	三日市Ⅱ遺跡	陸前高田市	陸前高田市教委	縄	散布地
86	中沢遺跡	陸前高田市	陸前高田市教委	縄	散布地
87	片岸貝塚	釜石市	釜石市教委	縄・中・近	集落跡
88	紅山Ⅱ遺跡	山田町	山田町教委	縄	集落跡

特集 平成26年度の調査

マンパワーで復興調査を乗り切る!

— OB、新人、出向調査員 —

東日本大震災から三年が過ぎ沿岸部の復興のため大規模な公共事業が次々に行われています。これに伴う事前の確認・発掘調査がピークを迎えようとしています。

このため、今年度県教育委員会や岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターでは、冒頭で紹介したOB調査員のほか、新人調査員の大量採用、この後紹介する他県からの派遣・出向調査員の増員で体制を大幅に強化し、一体となって復興調査に取り組んでいます。

岩手県教育委員会では、三陸国道等復興関連事業の埋蔵文化財確認調査の他に、沿岸市町村教育委員会の調査支援も行っています。大槌町にあります近世町屋の町方遺跡6,000㎡の発掘調査を支援する予定としています。

増加する調査に対応するため、7名の県職員に加えて8年ぶりに専門職員を採用した他、文化庁の調整により、12道府県から専門職員を受け、20名の体制で取り組んでいます(5～7頁)。

文化振興事業団埋蔵文化財センターでは、三陸国道、集団移転促進事業関連など51件、22万349㎡の調査(うち2千248㎡の確認調査を除きすべて発掘調査)を行う予定です。これは、平成24年度調査の約2倍に相当します。51件のうち45件、面積では22万349㎡

のうち17万4千765㎡(約8割)が復興関連の調査です。

この難局にあたり、これまでいた36名の調査員のほか、6名のOB調査員(表紙)、12名の新人調査員を採用、さらに他県の調査機関から調査員6名の派遣を受けています。この6名の中には出向2年目の調査員もいて、復興調査の大きな力になっています(7～8頁)。

大きな成果が期待される調査予定遺跡としては、縄文時代前～中期及び古代の山田町沢田Ⅲ遺跡、縄文時代中期の山田町石峠Ⅱ遺跡、中世城館の野田村伏津館跡などがあります。

市町村教育委員会も含めた平成26年度の調査成果については、次号(平成27年2月末発行)で詳しく紹介する予定です。

早く皆さんの
お役にたてるように
がんばります!

今年度期限付調査員として入所した

酒井 野々子さん

岩手県文化振興事業団
埋蔵文化財センター

Q 調査員になろうとしたきっかけはなんですか?

A 埋蔵文化財センター OB の父から復興調査のために調査員を募集していると聞きました。大学では保育を学んだのですが、小さいころから近くにあった土器や土偶に興味もあり、歴史が好きなので、私も復興の役に立てれば、と思い応募しました。この経験が自分の世界を広げることにもなると思います。

Q 初めて発掘調査に従事した感想は?

A 調査で土器が出てきたりすると、確かにこの場所に何千年も前に縄文人が住んでいて、同じ場所に立っていたことを感じ、不思議な気持ちです。調査員として、しっかりしなければと思いますが、わからないことがたくさんあります。作業員さんへの指示も戸惑うことがありますが、早く仕事を覚えるようがんばります!

① …… 派遣元 ② …… 専門 ③ …… 岩手県の印象、なれそめなど



村本 周三 むらもと しゅうぞう

岩手県教育委員会

- ① 北海道教育委員会 文化財保護主事 (勤続2年)
- ② 考古学 (縄文時代、特に中期の集落について)
- ③ 岩手県出身です。中学まで大船渡市三陸町に住んでいました。また、大学入学後は御所野遺跡など一戸町内での発掘調査に度々参加していました。久々に岩手に戻ってきたところ合併や区画整理で様変わりしていて驚きました。休日は地理を思い出しがてら、大盛りの店を探してドライブをしています。
何かと縁がある岩手県で、被災地の復興が順調に進むよう、一生懸命仕事をしたいと思っています。



中澤 寛将 なかさわ ひろまさ

岩手県教育委員会

- ① 青森県埋蔵文化財調査センター 文化財保護主事 (勤続3年)
- ② 考古学 (北東アジア、古代～中世)
- ③ 青森県出身です。青森県では埋蔵文化財届出事務や調整業務のほか、中世・近世遺跡の発掘調査に携わっていました。ここ数年、ロシア・中国の遺跡でもフィールドワークをしています。岩手県に来て2ヶ月ほどが経ちましたが、岩手県の方々の優しさ、地域の広大さ、食の豊かさを実感しています。埋蔵文化財調査を通じて、微力ながら岩手の復興を進めるとともに、三陸沿岸地域の歴史・文化の魅力も発見したいと思います。



加藤 竜 かとう りゅう

岩手県教育委員会

- ① 秋田県教育庁 生涯学習課文化財保護室 文化財主査 (勤続16年)
- ② 考古学 (縄文時代)
- ③ 東京都出身です。派遣元の秋田県では、採用以来埋蔵文化財センターでひたすら発掘調査と整理事業に従事してきました。岩手県の皆様はとても親切で、美味しい食事もたっぷり頂き、充実した日々を過ごしております。
沿岸部には何度も訪れていたのですが、震災には心を痛めていました。この機会を大切に、微力ではありますが岩手の復興に向けて力を尽くしたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



浅野 晴樹 あさの はるき

岩手県教育委員会

- ① 埼玉県教育局 生涯学習文化財課 課付主幹 (勤続38年・再任用)
- ② 中世考古学 (武士発生の本拠地の構造などに興味を持っています)
- ③ この3月に埼玉県教育委員会事務局職員を退職、再任用職員として採用後、岩手県に派遣されてまいりました。
現役時代は博物館に勤務しておりました。そのこともあり、公立博物館が、これからの著しい人口変動のなかで、どのように役割を担い、維持されていくのか興味を持っています。



今福 利恵 いまふく りけい

岩手県教育委員会

- ① 山梨県埋蔵文化財センター 調査研究課 第一担当リーダー副主幹・文化財主事 (勤続25年)
- ② 日本考古学 (縄文時代 中期土器型式論、集落論、土偶など)
- ③ 復興支援で岩手県を希望して山梨県からやってきました。有名な遺跡も多く、考古学の聖地巡礼をしていきたいです。山岳や海岸など自然がとても美しいところですね。少しでも復興が進むようお願いさせていただきます。いわと笑顔になれるよう一生懸命がんばります。

① …… 派遣元 ② …… 専門 ③ …… 岩手県の印象、なれそめなど



丸杉俊一郎 まるすぎ しゅんいちろう

岩手県教育委員会

- ① 静岡県教育委員会事務局 文化財保護課 主査 (勤続 19 年)
- ② 考古学 (古代)
- ③ 静岡県では埋蔵文化財の本発掘調査や文化財保護に従事してまいりました。これまで培ってきた知識・経験を活かし、復興のために尽力する所存です。
また、静岡県では南海トラフ巨大地震等が懸念されているため、災害から貴重な文化財を守るための体制・対応についても学ばせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



上垣 幸徳 うえがき ゆきのり

岩手県教育委員会

- ① 滋賀県教育委員会事務局 文化財保護課 主幹 (勤続 21 年)
- ② 中近世における信仰文物 (特に石造物関連、付随して葬送に関連するもの)
- ③ 陸奥は近江から大変遠く離れた地のように感じていましたが、延暦寺の円仁等両方の地に関係した人物が何人もいたり、在銘最古の五輪塔が中尊寺にあったりと意外にも「因縁浅からぬ地」でありました。
1 年間お世話になります。よろしくお願いたします。



関 真一 せき しんいち

岩手県教育委員会

- ① 大阪府教育委員会事務局 文化財保護課 考古学職 (勤続 10 年)
- ② 古墳時代 (特に円筒埴輪編年、及び古墳時代中期における古墳の動向とその背景)
- ③ 東北は初めて訪れました。新緑の美しさに目を奪われたのが強い印象に残っています。これから、四季折々の東北を力の限り楽しみつくしたいと思っています。ぜひ、お勧めの場所がありましたら教えてください。



柏原 正民 かしはら まさひと

岩手県教育委員会

- ① 兵庫県立考古博物館 総務部埋蔵文化財課 主査 (勤続 24 年)
- ② 大学時代は古墳時代で卒論を書きましたが、就職以後は史跡や名勝、天然記念物の保護を中心に仕事してきました。
最近では、文化財を地域の中でどう活かして、次代に伝えてゆくか? について、歴史資料というより現在の資産としてのあり方に興味を持っています。
- ③ 体力的な不安もあるのですが、久しぶりに発掘調査に携わることができ、新鮮な気分です。震災復興の調査に携わることで、地域において文化財が果たす役割を考える機会にしたいと考えています。
着任早々、岩手の「春の美しさ」に魅せられてしまいました。一方で、これから迎える北の冬に興味 (恐怖?) を抱いています。



小林 昭彦 こばやし あきひこ

岩手県教育委員会

- ① 大分県教育庁 埋蔵文化財センター 専門員 (勤続 31 年・再任用)
- ② 考古学 (日本の古代窯業)
- ③ 大分県から参りました小林です。岩手県の遺跡をみると御所野遺跡をはじめとする豊かな縄文文化、弥生時代・古墳時代の地域性の顕著なあり方、志波城・徳丹城・胆沢城など古代の中央政権と東北の関係を具体的に示す重要な遺跡、さらに世界遺産「平泉の文化遺産」は奥州藤原氏の栄華を目の当たりにし、東北地方 (岩手県) の文化の豊かさを強く感じているところです。
また、当地の心優しい県民性には心なみです。
このような岩手県に少しでもお役に立つよう頑張りたいと思います。

① …… 派遣元 ② …… 専門 ③ …… 岩手県の印象、なれそめなど



坂井田 端志郎 さかいだ もとしろう

岩手県教育委員会

- ① 熊本県教育庁 教育総務局文化課 主任学芸員 (勤続 11 年)
- ② 考古学 (古代の地方官衙)
- ③ 熊本県から派遣されました坂井田です。昨年度までの 4 年間は指定文化財の管理、カモシカ特別調査、県補助金事務等を担当しておりました。熊本と異なり、山々が鮮やかな緑色に変わっていく岩手の風景に驚いています。発掘調査の成果を少しでも多くの地元の方々にお伝えできるよう、精一杯頑張りたいと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。



上床 真 うわとこ まこと

岩手県教育委員会

- ① 鹿児島県立埋蔵文化財センター 文化財主事 (勤続 17 年)
- ② 古代～近世・近代の遺構・遺物・地形変化などに興味があります。
- ③ 今回のメンバー中、最も南からやって参りました。
学生時代は鹿児島と沖縄で過ごしたので、寒さが心配です。岩手は全くの初めてですので、右も左もわかりませんが、これから岩手のことを勉強して、岩手と鹿児島の比較ができるようにしたいと思います。
また、復興のお役に立てる機会をつくっていただいたので、どれだけお役に立てるかわかりませんが、微力ながらも精一杯頑張りますので、どうかよろしくお願いいたします。



佐藤 剛 さとう つよし

文化振興事業団埋文センター

- ① (公財) 北海道埋蔵文化財センター 主査 (勤続 18 年)
- ② 続縄文・擦文時代の社会
- ③ 今年で派遣 2 年目になりました。継続して岩手で復興調査のお手伝いをさせていただけることを大変うれしく思っています。昨年度はめまぐるしくも充実した一年を過ごさせていただきました。
今年は「復興加速年」ですので、岩手の方々や同じ派遣職員とともに、意思疎通を図りながら、被災した方々の気持ちに寄り添った調査を心掛けていきたいと思っています。



宮内 勝巳 みやうち かつみ

文化振興事業団埋文センター

- ① (公財) 千葉県教育振興財団 主任・首席文化財主事 (1 年目) (財) 東総文化財センター等通算 30 年)
- ② 奈良～平安時代の土器 下総国府周辺の土器様相 (編年案) をまとめてから、土器器坏の不思議な魅力に取り憑かれ現在に至っています。坏の形態変化や器種の変遷は、集落の成立やその背景を必ず反映していると、妄想し続けています。
- ③ 生まれは千葉県海上郡飯岡町です。現在は成田市と佐倉市の間の酒々井町に暮らし、家族は妻、息子 2 人、娘 1 人です。盛岡市に来て 2 ヶ月になります。強風以外は体質に合っている気がしています。特に食べ物の違和感はありません。秋田県刈野と大曲に妻の親戚があり、連休に妻と共に出かけ、近いと云うことで 7 月にまた行きます。7 月か 8 月には岩手山に登り盛岡を一望する予定です。



鈴木 次郎 すずき じろう

文化振興事業団埋文センター

- ① (公財) かながわ考古学財団 特命主幹 (勤続 5 年 神奈川県教育委員会及び財団派遣を含め通算 40 年)
- ② 考古学 (旧石器時代)
- ③ 出生地は宮城県桃生郡桃生町 (現石巻市) で、高校生までは石巻で暮らし、大学 (明治大学) 以降横浜市で暮らしています。家族は、数年前に妻の両親と愛犬を取取り、現在は妻、息子夫婦と 4 人暮らしで、孫を待ちわびています。岩手県については隣の宮城県出身でありながらよく分かりませんので、この機会に県内各地を訪ね歩くつもりです。出向については、個人的には同じ被災地の石巻出身でもあり以前から関心がありました。

① …… 派遣元 ② …… 専門 ③ …… 岩手県の印象、なれそめなど



伊藤 武 いたう たけし

文化振興事業団埋蔵文化財センター

- ① (公財) 大阪府文化財センター 調査課副主査 (勤続 18 年)
- ② 考古学
- ③ 昨年度も是非こちらに来たいと申告していたのですが、報告書を抱えていたため来られず、今年度ようやく来ることができました。
自分に何がどのくらいできるのかわかりませんが、とにかく与えられた仕事を、最後まで精一杯頑張ろうと思っております。
どうぞよろしくお願い致します。



河本 純一 かわもと じゅんいち

文化振興事業団埋蔵文化財センター

- ① (公財) 大阪府文化財センター 技師 (勤続 3 年)
- ② 縄文時代
- ③ 岩手県に来るのは今回が初めてで、着任直後は何かと戸惑うことがありましたが、約 3 か月が過ぎ、ようやくこちらの生活や仕事に慣れてきました。大学では関西の縄文時代について研究していたので、この度縄文の本場である岩手県の調査に携われることになったのは、個人的には良い経験を得る機会に巡り合えたと考えております。若輩ですが少しでもお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



中村利至久 なかむら としひさ

文化振興事業団埋蔵文化財センター

- ① (公財) 北九州市芸術文化振興財団埋蔵文化財調査室 学芸員 (勤続 18 年)
- ② 古墳時代、なかでも埴輪に興味をもって勉強しています。具体的には埴輪の製作技法と、そこから導かれる工人・工房のあり方についての検討ですが、最近はさぼり気味です。
- ③ 岩手県には以前に一度来たことがあっただけで、こんなに長く滞在するのは初めての経験なのですが、自然が豊かで美しい所という印象を持っています。
おいしい食べ物やおいしい日本酒、温泉が大好きな私にとって、これらの揃った岩手県をはじめとする東北地方はととても魅力的な場所です。こちらにいる間にあちこちお邪魔して、東北地方を思い切り満喫したいと思っています。もちろん仕事も精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

人事動向

(平成 26 年 4 月 1 日付)

岩手県立埋蔵文化財センター

● 転入

所長 / 松下 洋介 文部科学省大臣官房文教施設企画部施設企画課
管理係長 / 長谷川英治 生涯学習文化課世界遺産担当
文化財専門員 / 晴山 雅光 生涯学習文化課埋蔵文化財担当

● 新採用

文化財調査員 / 高橋 祐

● 転出

文部科学省大臣官房文教施設企画部施設企画課防災推進室 / 西村 文彦 所長
県立宮古水産高等学校 / 川戸 均 管理係長
生涯学習文化課文化財担当 / 戸根 貴之 文化財専門員
北上市立飯豊中学校 / 栗谷 昭博 文化財調査員

(公財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

● 昇任

理事兼所長 / 中村 英俊 副所長

● 転入

総務課長 / 佐々木 宏 県立盛岡工業高等学校

● 退職

渡邊 和男 / 所長
中嶋 賢一 / 参事兼総務課長
高清水洋一 / 課長補佐

遺跡報告会 一般向け

埋蔵文化財公開講座のお知らせ

平成 26 年度の調査成果を中学生にもわかるように報告し、その意義を専門家に解説してもらいます。
入場無料。遺物展示もあります。お気軽にどうぞ。

1. 期 日 / 平成 27 年 2 月 14 日 (土)

2. 場 所 / 岩手県民会館中ホール

● 詳細は、ホームページでお知らせします。

発行 岩手県立埋蔵文化財センター
編集 (公財) 岩手県文化振興事業団
埋蔵文化財センター
〒 020-0853 岩手県盛岡市下飯岡 11-185
電話 019-638-9001
URL <http://www.echna.ne.jp/~imaibun/>
E-mail i-maibun@echna.ne.jp
発行日 平成 26 年 6 月 30 日
印刷 河北印刷株式会社